

くらサポ ニュース ^{NO.} 111

最近の事例紹介(川越市)



2024/1/1

◇ズボンの裾上げをして欲しいという依頼がありました。

ふだんは一人暮らしなので、裾上げをしながらのおしゃべりも楽しんで頂けたようです。



◇子ども向けのクリスマス会に使う紙芝居と枠を図書館で借りて欲しいという依頼。

依頼者の方は膝が悪く、図書館まで借りに行くのは大変ということでサポートしました。

お部屋の飾りつけもお手伝いしました。子ども達も喜んでくれたそうです。

さいたま市緑区 くらサポ交流会
&くらサポを知る会

12月21日に生協歯科で開催しました。サポーターさん同士の交流ができました。学習会では本部職員を講師に「生協10の基本ケア(介護の質を高める取り組み等)」について学びました。



2023年度埼玉県生協連 助け合い活動交流会



12月18日に埼玉会館で開催されました。「NPO法人による要支援家庭への訪問型支援の取り組みについて」の講演後、各生協から活動の現状について報告がありました。

医療生協さいたまからは12名が参加しました。介護保険で利用出来る範囲のサービスだけでは足りない現状と、「くらしサポーター」でのサポート活動について実際にあった事例の報告をしました。



♪ コーディネーター
リレートーク(第12回)

三芳町

田中 チエ子さん



「赤いころんエプロン」で組合員さん宅を訪問します！長期入院する方より、植木の水やり、ポスト管理の依頼があり、近所の方に笑顔でご挨拶。

そんなお付き合いのなかでお隣さんへ、またそのお隣さんへ、と利用者が増えました。くらサポをきっかけに組合加入をしていただき、近所の組合員さんの交流も豊かになりました。

近頃、一人暮らしの方が増えてきました。組合員が地域の中で、共に支え合って、暮らしていけるといいなと思います。

くらしサポーターは、感染防止を徹底したうえで、活動します。事前の体調確認、マスク着用、手洗い、消毒など感染予防の基本を励行します。



医療生協さいたま 地域福祉相談支援センター/くらしサポーター事務局

直通電話 048-296-8692